

東日本大震災からの復旧 ～東北学院大学図書館の事例～



2012年4月23日

私立大学図書館協会2012年度実施事業

「震災」に関する座談会

東北学院大学図書館長 中川 清和

1. 東北学院大学図書館被災状況

1. 東北学院大学図書館被災状況

2

1-1. キャンパス構成



☆土樋キャンパス (学生院生数4,176名)

文学部 昼間主コース 3・4年次
文学部 夜間主コース 全学年
経済学部 3・4年次
経営学部 3・4年次
法学部 3・4年次

☆多賀城キャンパス (学生院生数2,206名)

工学部 全学年

☆泉キャンパス (学生院生数5,961名)

文学部 昼間主コース 1・2年次
経済学部 1・2年次
経営学部 1・2年次
法学部 1・2年次
教養学部 全学年

※在籍者数：2011年5月1日現在

1. 東北学院大学図書館被災状況

3

1-2. 各館被災状況

	蔵書冊数	図書資料 落下冊数	建物・設備の被害状況	書架の被害状況
中央図書館	約65万冊	約39万冊 (60%)	<ul style="list-style-type: none">・壁面タイルの亀裂および一部崩落・壁面等に亀裂発生・利用者用パソコン5台転倒・事務用パソコン1台破損	書架の傾斜 中央図書館M3F・M4Fの スチール書架 傾斜・固定ボルト 破断が著しい
中央図書館分室	約7万冊	約4万冊 (60%)	<ul style="list-style-type: none">・壁面タイルの亀裂および一部崩落・壁面等に亀裂発生	書架の傾斜
泉キャンパス 図書館	約28万冊	約19万冊 (70%)	<ul style="list-style-type: none">・壁面等に亀裂発生・トイレタイルの剥離・利用者用パソコン3台落下	書架の傾斜
多賀城 キャンパス図書館	約15万冊	約1,500冊 (1%)	壁面等に亀裂発生	保存書架の一部傾斜

東北地区大学図書館協議会ホームページ「東北地方太平洋沖地震による東北地区大学図書館協議会加盟館被害状況」より (<http://www.library.tohoku.ac.jp/tohokuchiku/earthquake.pdf>)

1. 東北学院大学図書館被災状況

4

1-3. 3.11直後の館内の様子（中央図書館）

<開架閲覧室（1-2階）>



カウンターを直撃した書棚



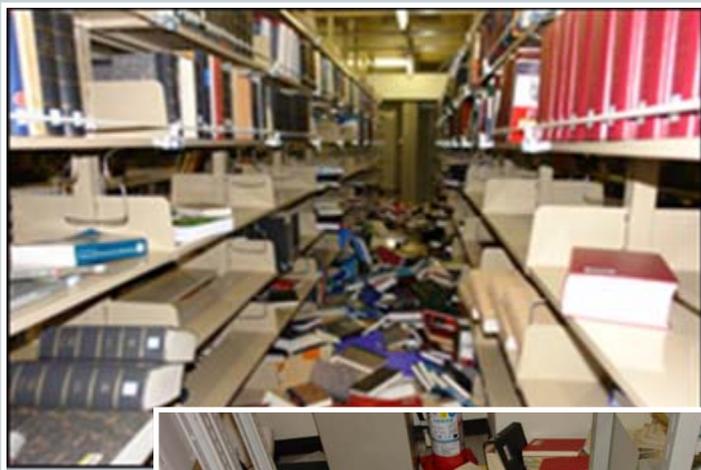
利用者は貴重品のみを持ち避難

1. 東北学院大学図書館被災状況

5

1-3. 3.11直後の館内の様子（中央図書館）

<閉架書庫（3・M3階）>



1. 東北学院大学図書館被災状況

6

1-3. 3.11直後の館内の様子（中央図書館）

<閉架書庫（4・M4階）>



衝撃で折れ曲がったブックエンド



左右の大きな揺れにより撓んだ配線バー



2. 復旧までの道のり

2.復旧までの道のり

8

2-1. 被害状況の把握

- ・ 本震直後より全キャンパス図書館立ち入り禁止（～3月24日）
- ・ 被害状況調査期間：建物診断 / 3月12日-23日
内部被害調査 / 3月24日-30日

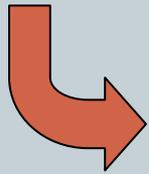


2.復旧までの道のり

9

2-2.落下図書戻し

中央図書館落下図書戻し作業の様子



after

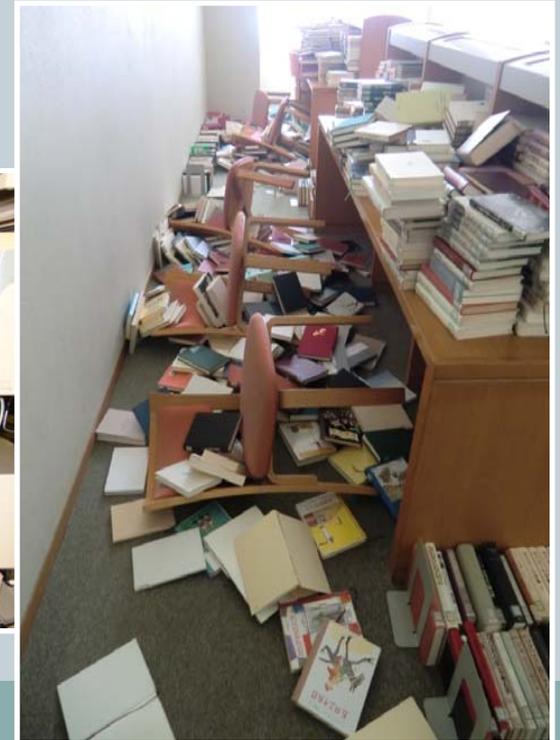


2.復旧までの道のり

10

2-3. 4.7最大余震

- ・ 2011年4月7日（木） マグニチュード7.1 震度6強
- ・ 3.11の余震としては最大規模
- ・ 4月8日（金）より再び建物立ち入り禁止（4月11日立ち入り解除）



2.復旧までの道のり

11

2-4. 復旧作業再開



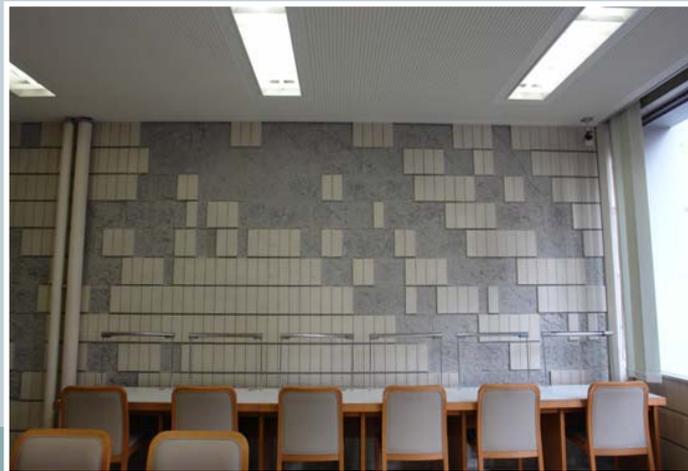
泉キャンパス図書館復旧作業の様子
(学生ボランティアが活躍)

2.復旧までの道のり

12

2-5. 書架・施設修復

中央図書館壁面修復工事の様子（4月9日-5月21日）



2.復旧までの道のり

13

2-5. 書架・施設修復

中央図書館書架修復工事の様子
(2011年5月30日-6月23日)



歪みのひどい書架を一部解体
(背面に筋交を入れたのち、再度組み直す)



2.復旧までの道のり

14

2-5. 書架・施設修復

泉キャンパス図書館書架修復工事の様子
(2011年6月24日-7月4日)



2.復旧までの道のり

15

2-6. 部分開館（2011年5月9日）

復旧作業のため開架書架の一部を閉鎖して開館
(泉キャンパス図書館)



2.復旧までの道のり

16

2-7. 外部支援（saveMLAK・国立国会図書館）

★saveMLAKによる支援（2011年6月27日～7月1日）

- ・作業内容：書架修理のために他フロアへ移動した図書・雑誌の搬入および配架
- ・作業人員：延べ14名（1日あたり5～6名）

元/現役図書館職員（公共・大学・専門）・団体職員・会社員等



新聞記事掲載：

『被災図書館など復旧手伝います…司書ら仙台で活動』（2011年6月29日付 読売新聞朝刊）

『特集3.11大震災 被災施設の復旧支援 施設関係者がボランティア活動』（2011年8月7日付 河北新報朝刊）

2. 復旧までの道のり

17

2-7. 外部支援 (saveMLAK・国立国会図書館)

★国立国会図書館による支援 (東北地区大学図書館協議会加盟校対象)

「東日本大震災により被災した資料の補修・保存に関する研修会」

- ・開催日：2011年7月27日
- ・講師：国立国会図書館 収集書誌部資料保存課職員3名
- ・参加者：36名 (参加校：31校)



3. 今後の取り組み

3.今後の取り組み

19

1. 図書館における防災対策の強化
2. 震災関連出版物の重点収集
3. 東北学院震災アーカイブプロジェクト
(学内資料収集・震災報告書の発行)



資料落下防止バーの増設